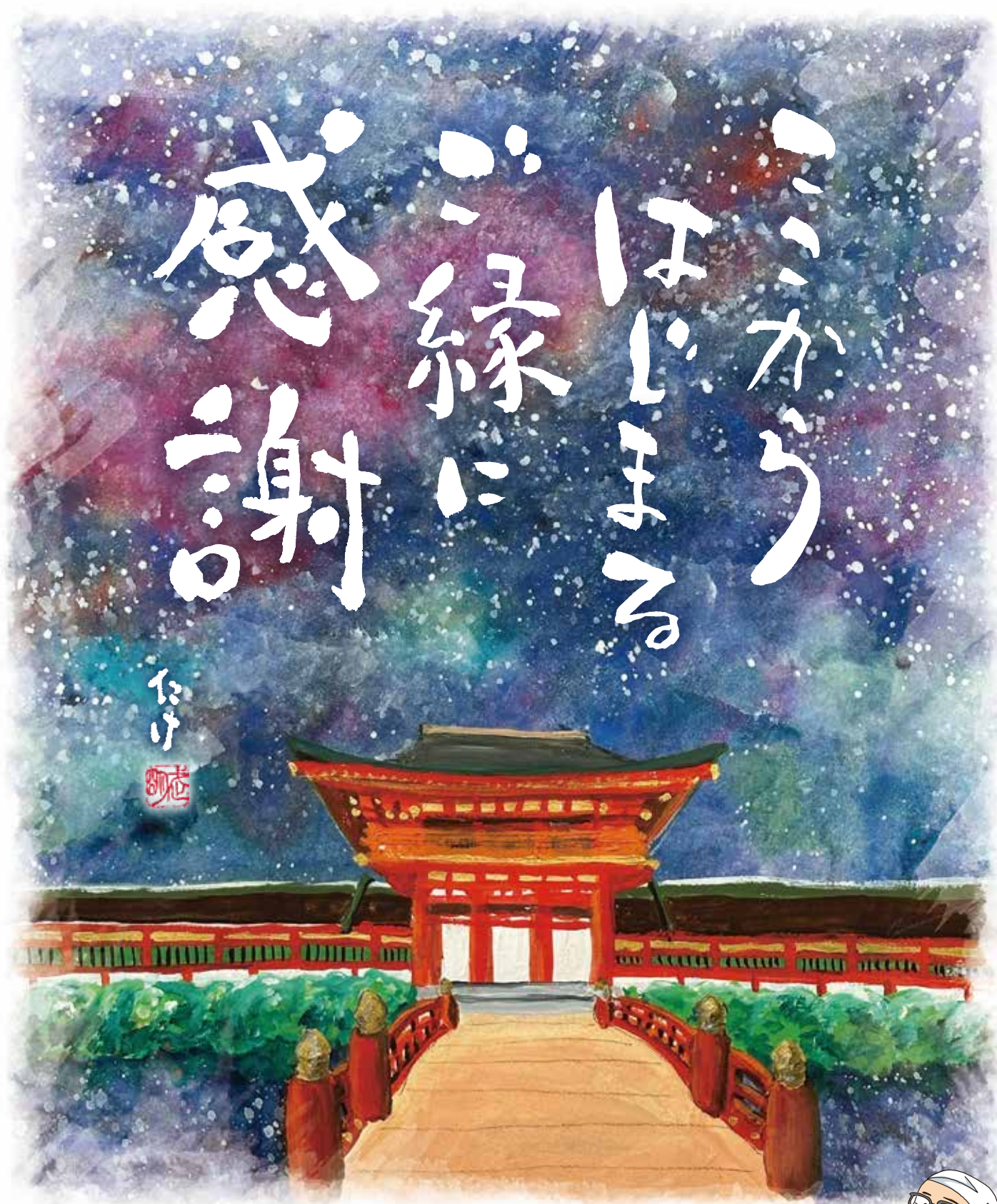


京都産業大学の“今”と“これから”をお届けします

KSU Letter 2024



題字・絵

詩画家

たけ(河村武明さん)



KSU Letter 2024 INDEX

研究 RESEARCH

大学の「知」を
むすぶ。



「Close up」 学生の日常

P.4



学生広報スタッフが、いつものキャンパスライフにプラスになる情報を
学生目線でお届けするWEBマガジン

P.8

Sagittarius

Interview with seniors

先輩たちへインタビュー



P.14

数字でわかる!京都産業大学

●進路・就職支援 ●卒業生の声

P.15

KSU Media

●決算・予算について ●募金事業募集のご案内

P.16

●アンケートのお願い ●教育懇談会開催のご案内

KSU News

大学の注目ニュースをお伝えします。

P.10

Club&Circle News

クラブ & サークルの主な
トピックスをお伝えします。

P.12

表紙の題字・絵

詩画家

河村 武明さん

1991年経済学部経済学科卒業



1967年生まれ、徳島県出身。子どもの頃から音楽が大好きで一度は上場企業に入社したものの、夢を諦めきれず路上音楽活動へ転向。2001年に突然の脳梗塞で倒れ、言語・聴覚障害、右手麻痺、失語症とミュージシャンにとって最も大切なものを失った。しかし発病から2カ月後、左手で絵が描けることを発見してからは、詩画家への転向を決意し絵画の路上販売を開始。その作品が話題を呼び、これまで全国で個展を開催。また「ありがとうのパワー」を伝えたいという気持ちから、小中学校などでスライドを使って行う「無口」な講演を多数実施し、感謝する気持ちの大切さを広げ続けている。

本学公式Webサイト(保護者の方向けページ)にて

Web限定のスペシャルコンテンツをお届けする

KSU Letter +



実録!就活体験記
(内定者インタビュー動画)

キャンパスライフを覗き見!
動画で学生の声をお届け!

学内イベントの様子をレポート!



KSU Letter + のコンテンツ更新を公式SNSでお知らせ!フォローで更新情報をGET!

本学公式SNS

Follow Me!

#今日の京産
をつぶやいています!



X
@KSU_p_r



キャンパス風景や
活躍する学生の姿を
お届け!



instagram
@kyotosangyo_ university



京都産業大学公式SNSアカウントをぜひフォローしてください。

京都産業大学の学生が、普段どんな日々を過ごしているのかご存知ですか？ 異なる学生生活を送る4人をクローズアップし、日常についてインタビューしました。

Close up 学生の日常

大学生ならではの時間の使い方 仲間づくりや新たな分野へチャレンジ



〔1年次〕松崎 統士さん(三重県出身)
文化学部 京都文化学科



Close up Point

所属する弓道部での練習風景。基礎からしっかり見つめ直し、自分と向き合う時間が大切です。ともに努力する仲間たちと日々成長する喜びを共有しています。

人と接する仕事が多くて、その中でも特に観光業に興味がありました。京都産業大学の文化学部京都文化学科では、私が学びたいと思っていた観光分野や京都の文化に触れることができる点に魅力を感じて志望しました。オープンキャンパスの時に、キャンパスツアースタッフの先輩が明るく生き生きしている様子を見て、「この大学、すごく楽しそう！」と思ったのも京都産業大学を選んだ大きな理由ですね。今、一番楽しいのは、寮生活や部活、授業でたくさん仲間をつくることです。私が暮らす本山寮は、12人のシェアハウスというイメージで、大学から帰ってきたら、食堂やリビングなどの共同利用施設でワイワイガヤガヤ。所属学部はもちろん、部活もそれぞれで、いろいろなタイプの仲間ができるのがとても魅力的。毎日が修学旅行みたいな感じです。昼食も寮でできた他学部の仲間と食べることが多いのですが、仲

間の友達と知り合うなど、どんどん関係が膨らんでいくのが楽しいです。部活は高校から続けている弓道部。他大学との交流練習試合が多く、部活を通して仲間も増えています。また、キャリア形成支援教育科目の「自己発見と大学生活」の授業では、毎回座席がシャッフルされるので、出会いもたくさん。各授業に設定されているテーマに沿って、コミュニケーションやディスカッションをするのがメインの授業で、初対面同士が緊張をほぐすアイスブレイクなども学べて充実しています。私は、体を動かすことも好きなので、ダンス部にも興味があります。2年次からは一人暮らしを始めるので、カフェでのアルバイトも検討中です。大学生ならではの今ある自由な時間をいっぱい使って、授業や部活、仲間づくりやアルバイト、さまざまな経験をしていきたいと思っています。

自然豊かなロケーションと 優しい仲間に出会って のびのびと楽しむキャンパスライフ



〔2年次〕阿部 壮流さん(愛知県出身)
生命科学部 先端生命学科



Close up Point

天文同好会の仲間と長野県の開田高原に訪れた際に撮影した夜空。満天の星々が美しく輝き、息をのむような絶景が広がっていました。

現

在取り組んでいるのはカーボンナノチューブの研究と教職関連の授業、大学院入試への備えです。アカペラサークルの活動と予備校のアルバイトもあり、分刻みで動いていますが、とても充実しています。

将来の夢は、中学校の理科教師。生徒の好奇心を上手に高めてくださった、中学時代の先生の影響が大きいですね。なかでも化学は物質の原理や構成が興味深く、日常生活にも深く関わっていると知り、ますます面白くなりました。理学部物理科学科へ進んだのは、物理が「一番苦手だったから。苦手に挑戦すれば、将来、理科が苦手な生徒に分かりやすく教えられると考えたんです。そこで物理の面白さに目覚め、研究室では炭素に関する研究をしています。炭素は少しの結合の違いでダイヤモンドになったり鉛筆の芯になったり、全く違う物質に変化します。この結合の面白さと思議を伝えたい。教

育実習では、偶然にもその化学の結合の単元を教える予定で、しっかり準備して臨みます。卒業後は大学院で教育への学びを深める予定です。忙しくても、仲間に出会えばリフレッシュできます。京都産業大学でできた仲間は、本当に個性豊か。10学部が一所に集まるワンキャンパスでは、他学部と一緒に受ける授業やサークル活動を通して、学部を超えて仲間が増えていきます。京都文化に興味を持てたのも、文系の仲間との会話がきっかけです。私も化学の面白さを伝えたくて、わかりやすいように工夫してお話しています。これはバラバラの声を一つにまとめて音をつくるアカペラにも似ています。多様な声の持ち主がそれぞれ得意な音域で、一つのハーモニーを奏でるからです。

一緒に成長できる環境が、ワンキャンパスの良さ。仲間と一緒に挑戦と達成をくり返す経験をしています。

新しい仲間との交流を通して 多様な価値観を身に付けていく



〔3年次〕文大 美咲さん(石川県出身)
現代社会学部 健康スポーツ社会学科



Close up Point

所属するバレーボール部での一枚。一丸となって練習に汗を流し、同じ目標に向かって日々切磋琢磨している大切な仲間です。

現

代社会学部健康スポーツ社会学科は、スポーツ実習が一番の魅力。これまで強豪校で切磋琢磨してきたバレーボールの経験を生かせると感じて入学しました。スポーツの指導方法を具体的に学べて、教員免許も取れる点にも惹かれています。また、姉が同じ学科の先輩で、姉の入試の際に一緒に大学を訪れた時の、「ここで勉強したい」との直感も入学を決めた理由の一つになっています。私の学科にはスポーツ経験者が多く、話も合うのでグループワークも活発です。

入学当初は学生の多さに驚いたものの、すぐに仲間もできました。文系理系の枠を超えて、個性豊かな同年代の仲間と同じ空間にいるのはとても刺激的です。出会いの数だけ、新しい考え方や価値観を発見できますが戸惑いもありました。以前は、空気を読んで発言を控えがちだった私。大学では、皆が時にぶつかり合いながら、納得できる着地点を探す姿を見て初めは戸

惑いましたが、自分も真逆の考えを受けとめられるようになり、他学部の仲間や先輩、後輩など、交友関係がぐっと広がりました。

今は学業に部活動、アルバイト、教職課程に打ち込む日々です。所属する女子バレーボール部では、2年次から他大学との試合のスケジュールリングやチームの予定作成などを行う副務を任されています。それまではコート内での自分のプレーに必死でしたが、全体を見て、主体的にチームの勝利を考えられるようになりました。試合に勝つだけが全てではないですが、練習の成果が勝利という形で表れるとやっぱり嬉しい。頑張つて良かったと心から思えます。気分転換は親しい仲間と時間を過ごすこと。昨年韓国に行ったので、またどこか海外旅行に行きたいですね。卒業後の進路は模索中です。教員や民間企業、生き生きと働ける職場や職業を見つけていきたいと考えています。

苦手への挑戦をくり返し 夢は生徒たちの好奇心を 引き出す教師



〔4年次〕日下部 真央さん(大阪府出身)
理学部 物理科学科



Close up Point

所属するアカペラサークルの仲間と、新歓祭で歌声を披露している様子。仲間たちと心をひとつにしたハーモニーが会場に響き渡りました。

RESEARCH 研究

鳥インフルエンザウイルスを追う 感染メカニズムの解明と 流行の抑制

水鳥の糞を採取して 感染の実態を調査する

研究で使用するウイルスは、
どのようにして手に入れるのですか？

冬場に飛来する渡り鳥の糞から採取します。琵琶湖東岸まで出かけて行って、水鳥が地面に落としていく糞便を試験管に集めます。ついでみて、なるべく柔らかい、新鮮な方がいいですね(笑)。それを研究室に持って帰り、細菌の増殖を抑制するため抗生物質と混ぜて、発育鶏卵の漿尿膜腔というところに接種して、ウイルスを増殖させます。こうやってウイルスを分離しています。

ただし、何せウイルス含有率が1、2%ですから、見つからないことのほうが多い。研究室の学生さんたちが根気強く実験してくれています。

高病原性鳥インフルエンザウイルスが見つければ、感染が今どのあたりまで広がっているのか、実態がつかめます。

また、そのウイルスの遺伝子を解析したり、マウスに感染させて、何がどの



ウイルスを増殖させるために鶏卵を用いる。



BSL-3実験施設に入る際の防護服。

ように変異したら哺乳類への感染力が高くなるのか、どの部分が病原性に関わっているのかを調べます。こうした準備をしておけば、似た構造のウイルスが自然界に登場したときに、いち早く対策を取ることができます。

高病原性ウイルスを扱う実験は 危険ではありませんか？

感染症の病原体は、その危険度に応じて4段階の「バイオセーフティレベル(BSL)」が定められています。高病原性鳥インフルエンザウイルスはレベル3です。危険度が高い病原体ほどレベルも高く、特別な施設でないと扱うことができません。

京都産業大学には、このBSL-3実験施設があります。外部にウイルスを漏らさない特殊な構造の施設で、高病原性鳥インフルエンザ以外にもさまざまな感染症をここで研究しています。BSL-3施設は国内に13カ所しかありません。京都産業大学は、感染症研究者にとっては恵まれた環境ですね。

毎年冬になると、「養鶏場のニワトリ大量殺処分」といったニュースを目にする。高病原性鳥インフルエンザだ。養鶏業者を苦しめ、鶏肉や卵の価格高騰を招く。高桑弘樹教授は、地道なフィールド調査と、ハイレベルな解析を行いながら、鳥インフルエンザの感染メカニズムの解明と、流行抑制法の開発に取り組んでいる。

防ぎきれないウイルスの侵入

鳥インフルエンザウイルスは、
どのようなウイルスなのでしょう？

もともとは渡り鳥の水鳥が持っているウイルスで、本来はニワトリにもヒトにもほとんど感染しないウイルスです。しかし、まれにニワトリに感染するウイルスがあり、何らかのルートでそのウイルスが養鶏場の中に入り込み、密集したニワトリ同士の間で何度も感染を繰り返していると、病原性の高い「高病原性鳥インフルエンザウイルス」に変異することがあります。このようにして出現した高病原性鳥インフルエンザウイルスが、渡り鳥によって拡散されて、世界各地で流行を引き起こします。日本にも冬季になると渡り鳥がウイルスを運んできます。

一旦、養鶏場で感染が起ると蔓延を止めるのは困難です。発生養鶏場からの更なる拡散を防止するため、高病

原性鳥インフルエンザウイルスに感染したニワトリが1羽でも発見されたら、同じ敷地のニワトリはすべて殺処分されます。そのように家畜伝染病予防法で決められています。一度の感染で数万羽単位でニワトリが消えてしまいます。

どんな対策がされていますか？

高病原性鳥インフルエンザウイルスを鶏舎に持ち込まないようにするしかありません。日本ではどの養鶏場でも、鶏舎に入る人の靴を消毒したり、服を着替えたり、消石灰を撒いたり、防鳥ネットで野鳥の侵入を防いだり、できるかぎりの対策は取っています。それでも、どこからか入り込んでしまうのです。ネズミやイタチなどの小さな野生動物が穴を掘って鶏舎に入り込むのが原因かもしれませんが、はっきりとはわかっていません。

そもそも、鳥インフルエンザウイルスに感染している水鳥は、全体の1、2%です。その中で、高病原性鳥インフルエンザウイルスとなるとさらに割合は低くなります。養鶏場の近くに水場がたまたまあって、そこにやってくる水鳥がたまたまウイルスを持っていて、嚴重に防疫対策している隙間にたまたま潜り抜けてウイルスが養鶏場に侵入し、たまたまニワトリに感染するわけですから、確率はかなり低く、事故に遭ったようなものです。それでも、完全に排除するような対策は取れません。

変化し続けるウイルスは 生物である

鳥インフルエンザウイルス研究の
面白さはどこにありますか？

防疫方法を見つけて解決したい、とはもちろん思っています。社会的な影響が大きい感染症ですからね。現在もさまざまな企業と協働で防除法の開発に取り組んでいます。

一方、科学者としては、ウイルスの病原性の高さに関心があります。ウイルスの中には、宿主を殺すほどに変異するものもあります。そうした劇的な変化を引き起こすメカニズムを知りたいです。



日本にやってくる渡り鳥。高病原性鳥インフルエンザ流行の一因とすることがある。
(著作者：wirestock／出典：Freepik)

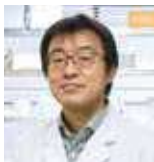
ヒトへの感染は起るのでしょうか。

ごく稀にヒトに感染して死亡する事例が報告されますが、いずれも感染した鳥の死骸に直接触れたり、解体調理したような場合に限られています。高病原性鳥インフルエンザウイルスが広がりはじめた当初は「人間へ感染して何百万人も死者が出る」と煽られました。が、幸いヒトの間ではパンデミックを起こすことなく現在に至っています。しかしそのせいで「たいしたことはない」というムードになり、今では高病原性鳥インフルエンザが発生しても以前ほど大々的には報道されなくなりました。もちろん、ウイルスはどんなに変異していくので、いつ何が起きてもおかしはありません。最近、哺乳類への感染性に関係する変異を持った高病原性鳥インフルエンザウイルスが見つかっており、研究者も行政も警戒を続けています。

の細胞の力を借りながらゲノムをつないで変化していく。私たち人間だって食事が必要ですし、他の生物の力を借りずに生きていくことはできません。生物の定義を更新してもいいのかもしれない。

ところで、ウイルスは 生物なのでしょうか？

「単独で自己複製する」という一般的な生物の定義からすれば、それができないウイルスは生物ではないことになりました。しかし私は、ウイルスは生物だと思っています。ウイルスは、他の生物



生命科学部 教授
高桑 弘樹
Takakuwa Hiroki

1998年北海道大学獣医学研究科博士課程修了。名古屋大学リサーチアソシエイト、アメリカ食品安全局生物学製剤評価研究センター研究員、北海道大学大学院客員研究員を経て、2006年京都産業大学に着任。2014年から現職。博士(獣医学)。

RESEARCH PROFILE

本学の研究をWebサイトにて
広く社会に向けて発信しております
今後も継続的に刊行予定



Pick Up	
イノベーションの経営学 ニュー・コンピネーションが新たな価値を生み出す	経営学部 教授 具 承桓
エンタメのマーケティングと消費者行動 企業はファン心理を掴むことができるのか	経営学部 教授 涌田 龍治
なぜ少年事件の加害者を支援するのか 二項対立を超えて	法学部 教授 服部 達也
ヒッタイト語を読む 比較言語学が明らかにする古代語の姿	外国語学部 教授 吉田 和彦
アジアのメディア文化を比較する テレビCMにうつる「期待」か「現実」	現代社会学部 教授 ポンサピタックサンティ ピヤ
「ポピュラー」とはなににか マンガにみる時代と文化	現代社会学部 教授 山中 千恵
漆の新しい使い方 伝統工芸に魅せられて	文化学部 准教授 成田 智恵子
ミュージカル好きだけでは終わらない 文化興行の日欧比較から見えてくるもの	文化学部 准教授 田中 里奈
‘粉’の特性をシミュレート ミクロ・メソ・マクロを見通す物理学	理学部 教授 齊藤 国靖
金星大気の流れを電波で観測する 惑星気象研究の最前線	理学部 准教授 安藤 紘基
火星に降り立つその日に備えて ダストストーム(砂嵐)の発生機構を理解する	理学部 准教授 小郷原 一智
超小型衛星が彗星を待ち受ける 太陽系の起源の解明を目指して	理学部 教授 河北 秀世
多葉性 遺伝子が司る植物の生存戦略	生命科学部 教授 木村 成介
農地や里山の力で守る地域の暮らし 自然と人間のよりよい関係を探る	生命科学部 准教授 三瓶 由紀



「人と話して関わることは面白い、タレント・落語家として活躍する原点のパワーをもらった学生生活

京都産業大学の魅力は、
どういふところにありますか？

新しい出会いを期待して選んだ京都産業大学。僕が学生だったころは、「どんなことも、とにかくやろうや」という勢いと、面白いパワーがみなぎっていて、みんながそれぞれの目標に向き合い、計画的に取り組んでいくところが魅力だったかな。失敗を恐れずなんでもやってみると、それが信じられないくらい楽しい。その時、いろいろ一緒にやっていた大学の友人とは、今でもずっと仲がいいよ。

大学では落語長屋に入部した。落語でご飯を食べられる保証はなかったけど、やりたい職業に就きたいと思って、落語の世界に飛び込んだ。運よくたくさんの人から声をかけてもらってるけど、気分は今も学生気分。学生気分です仕事をしながら大人になっていくほうが絶対ええ。

大学時代の経験は、
今どう生きていますか？

ほとんど全部やね。例えばアルバイト。朝から働いて、昼間は大学へ行けるのが効率的だなと思って旅館でアルバイトをしてた時期があるんやけど、「人と話して、関わることは面白い」と思ってた。この思いはまさに、タレントと落語の仕事につながってると思うよ。

そうして人と関わる際には、礼儀正しいふるまいと、心を開いていくことが大事。「心を開く」というのは、自分がどういう人間かをさらけだして話すって意味なんやけど、自分の話ばかりするんじゃない、会話のなかに少しずつ自分の話をまぜていくのがコツやね。興味があれば、相手も質問してくれる。そういうさじ加減は、大切にしているかな。

司会をしているトーク番組『A-Studio+』でもそれは心がけてる。僕は毎回事前にゲストのことを徹底的に調べていくねん。ミュージシャンがゲストなら、その曲を全部聞いておくとかね。そうすると、ゲストも喜んでトークが弾む。番組スタッフさんは、トークを引き出す僕に期待してくれてるわけやから、それに応えたい。一生懸命頑張ってるのに喜んでもらえると嬉しいよね。

詳細記事は
Web



学び、実践し、学び足す
そのくり返しが成長となり
自らをさらなる高みへ導く

どのような経緯でジャーナリストに？

「世界を変える仕事かしたい」と考えていました。世界を知るため、大学では国際法や国際取引法を研究するゼミを選択。アルバイトで貯めた100万円、世界約30か国を巡りました。在学中は映画制作と音楽活動にも挑戦。どの経験も、今にしっかりと生きています。

ジャーナリストを志すきっかけは、アメリカ同時多発テロ事件と、多国籍軍によるアフガニスタンへの無差別空爆でした。迅速に一次情報を届ける欧米の報道機関と、その報道を翻訳して報じる日本。そんな日本語の報道でしか情報を得られない状況に危機感を覚えたのです。TOEICを400点から900点台に上げて飛び込んだ英字新聞社のジャーナリズム。世界の諸問題に関心が高い先輩ジャーナリストとの出会いから、

「ジャーナリズムは自分の天職」と考えるようになります。また、自らの経験や強みを生かせるのはドキュメンタリーだとの気づきもあり、これを学ぶためアメリカの大学院へ。そこで撮影した卒業制作の長編ドキュメンタリー映画が国際ドキュメンタリー協会IDA賞にノミネートされた時は、嬉しかったですね。

2度めの渡米の背景とは？

帰国後は、自ら提案・取材・撮影できる環境を求めてNHKへ入りました。このころ、三大失明症の難病「網膜色素変性症」の進行が判明。大きな挫折を味わいながらも、「病気は、さまざまな境遇に生きる人たちの立場や気持ちを教えてくれる」と、気持ちを奮い立たせました。その結果、心の視野が広がり、カメラの前にいる人々を以前よりも深く理解できるようになってきたと感じています。

アメリカ行ききつかけは、映画監督・大林宣彦氏のドキュメンタリーでした。大林監督が黒澤明監督から受け継いだ「優れた映画監督は、優れたジャーナリストだ」とのメッセージを託され、「人と社会を見つめる『心の目』を映画監督として生かしたい」、そう思うようになったのです。映画を学ぶため、再度の渡米を決意。世界を変える私のミッションは、新しい局面を迎えています。

詳細記事は
Web



学生広報スタッフが、いつものキャンパスライフにプラスになる情報を学生目線でお届けするWEBマガジン「サギタリウス」
今回は学生広報スタッフが京都産業大学の先輩たちへインタビューを行った内容をピックアップしてご紹介します！

CAMPUS WEB MAGAZINE Sagittarius

Interview with seniors 先輩たちへインタビュー



成績の裏にある
選手の思いや努力も
しっかりとすくい上げ、
「記憶に残る記事」を
めざし書き続ける

大学で、特に印象に残っている
出来事はありませんか？

大学3年次で参加したインターンシップです。小学生のころからプロの道を目指していた私。野球の強豪校である中高一貫の高知中学高等学校へ進学し、中学校時代はU15アジア選手権の日本代表に選ばれました。ところが、高校1年生で肩を故障。ピッチャーを務めた高校3年生の春の甲子園では5回8失点の散々な結果に。京都産業大学でも硬式野球部に入部しましたが、そこで「プロになる才能はない」と感じ、子どものころからの夢を諦めました。ただ、「野球に関わっていたい」気持ちは強く、その方法をずっと模索していたのです。

その答えをくれたのが、とある新聞社でのインターンシップでした。スポーツ記者のお話が興味深く、「自分で取材をし

て記事を書く仕事なら、責任感を持って仕事ができる」と考え、スポーツ記者をめざそうと決めたのです。
スポーツ記者として担当している
お仕事を教えてください。

2023年4月から、阪神タイガース担当記者をしています。記者として心がけているのは、読者さんと選手、両方の気持ちに寄り添うこと。読者さんは野球の試合そのものを楽しんでいるので、チームが勝った喜び、負けた悔しさを共有できる記事を書くようにしています。負けた日や、選手の失敗の記事にしなければならぬ時もあります。その際には、うまくいかない背景や選手の頑張りにもふれていきます。野球経験者として、選手の焦りやスランプから抜け出す努力は想像できますからね。

こんなふうに、毎日地道に頑張っている選手たちの姿を見つめてきただけに、2023年9月14日の、阪神タイガース18年ぶりのリーグ優勝は何より嬉しかったです。優勝の翌日には、11面にわたるタイガース特集を組み、「成績を残した裏には、選手のこんな思いや努力があった」という記事を掲載。ハードな仕事でしたが、1年目で怒涛の日々をこなせたことは、自分にとって大きな経験になりました。

詳細記事は
Web



左から ふくなが まさきさん、佐々木 想さん、タカトマンさん

3人に共通点がありますか？

【タカトマン】3人とも京都が大好きなんです。僕は高校の時に一乗寺に行って京都が好きになり、「一乗寺に近い京都産業大学を選びました。」

【ふくなが】僕も、京都の大学・京都の学生に憧れて京都産業大学を志望しました。

【佐々木】中学校の修学旅行で見た京都の情緒的な風景を見て以来、京都に惹かれ、「京都へ行きたい」という思いで京都産業大学を受験しました。

【佐々木】僕たちの共通点はやっぱり、バンド系のクラブ「フォークトレイン」に所属していたことです。

【ふくなが】そうそう。木曜日のミーティング終わりには、よく御園橋の下の賀茂川に集まっておしゃべりしていました。

【佐々木】その賀茂川の景色を歌詞にし

たのが、「Summer Conte」という夏の曲。先輩たちに聴いてもらえたら嬉しいですね。

シャイトー普 結成の経緯と、
今後の活動予定を教えてください。

【佐々木】就職が決まっていたんですが、卒業が迫るにつれて「このまま音楽をやめたら後悔するだろうな」と思いはじめたんです。そこで、本気でバンドをやろうと決意。タカトマンとまさきさんに声をかけて、シャイトー普を結成しました。

【ふくなが】僕はその時、会社員をしていました。しばらくはバンドと仕事を両立していましたが、バンドに専念をしようと仕事を辞めたんです。

【タカトマン】「バンドを組もう」と佐々木を誘っていたので、声をかけてもらって嬉しかったです。僕も就職が決まっていたんですが、音楽に専念すると腹をくくりました。

【ふくなが】そして、ついに2024年7月「ヒカリアウ」でメジャーデビューしました。スタッフさんの力も借りて、たくさんの人に僕たちの曲を届けていきたいですね。

【タカトマン】メジャーに行ってもやることは変わりません。音楽制作と練習を怠らさず、一歩一歩前へ進めるよう頑張ります。

詳細記事は
Web





最新Newsは
Webにて随時更新中！
ぜひチェックしてみてください！

文部科学省「大学等における学生のキャリア形成支援活動表彰」で『最優秀賞』を受賞しました

文部科学省「令和5年度大学等における学生のキャリア形成支援活動表彰」において、本学のキャリア形成支援教育科目「キャリア実習（インターンシップ実践型）」「キャリア実習（職場体験型）」の取り組みが「最優秀賞」を受賞しました。本表彰は、文部科学省の「大学等における学生のキャリア形成支援活動届出制度（旧・大学等におけるインターンシップの届出制度）」に登録している取り組みの中から、学生の能力伸長に寄与するなどの高い教育的効果を発揮しており、他の大学などや企業などに普及するのに相応しいモデルとなり得る取り組みを、グッドプラクティスとして文部科学大臣が表彰し、その効果を広く普及することを目的として実施されたものです。



ビジネスプランコンテスト2023を開催！

2024年2月28日に学内の施設「Innovation HUB」（4号館4階）でビジネスプランコンテスト2023を開催し、協賛企業・団体、本学卒業生で起業家・事業継承者の皆さまにお越しいただきました。起業の実現に向けて、新たな価値を創造し、社会に貢献するビジネスプランを募集したところ、15組の応募があり、当日は、書類審査を通過した6組7人によるプレゼンテーションが行われ、類似した商品・

サービスとの比較や、収支計画、赤字となったときの対策などを踏まえたビジネスプランが発表されました。発表後には、厳選な審査が行われ、残念ながら最優秀賞は該当なしとなりましたが、協賛賞（ソフトバンク株式会社、京都中央信用金庫）2組、優秀賞2組、特別賞1組が受賞し、表彰を行いました。



2023年秋に神山宇宙科学研究所を設置しました

2023年10月1日付で「神山宇宙科学研究所」を設置しました。2010年から続く神山天文台での天文観測機器の開発、観測研究の役割を内包し、宇宙空間そのものに活動の場を広げ、さらなる発展を目指すものです。近年、民間企業によるロケット打ち上げが一般的なものとなり、とくに超小型衛星を中心として、宇宙開発は大きな時代の変革期を迎えています。こうした時代背景を踏まえ、地上望遠鏡を用いた遠隔観測だけでなく、宇宙機（とくに超小型衛星）を用いた太陽系天体の探査、地球大気観測などの研究を包含した研究所を設置し、そこに本学神山天文台が得意とし、成果を挙げてきた分光分析技術および関連機器開発技術を組み合わせ、JAXAや民間企業などとも連携し、学際融合の研究教育プロジェクトに取り組みます。また、こうした活動を通じて将来的には宇宙ビジネスへの参入も目指します。初代研究所長には河北 秀世 理学部教授が、宇宙ビジネス部門長には具 承恒 経営学部教授が就任しました。



（左から）経営学部 具 承恒教授、黒坂 光学長、理学部 河北 秀世教授

経営学部

伊吹ゼミが秋の「着物バスツアー」実施！ はんなり着物で非日常を感じて

経営学部伊吹ゼミ14期生（3年次）が着物の魅力を伝えるために、京都産業大学から京都の観光地である二年坂・高台寺へ向かう放課後着物バスツアー「帰り道 寄り道 着物みち 〜いつもの帰り道を非日常に〜」を実施しました。伊吹ゼミ14期生は2023年度、老舗呉服問屋の啓明商事株式会社から「ハレの日における着物着用者増加施策の検討」という課題をいただき、課題解決のために活動してきました。まず、着物に対するイメージ調査を行い、その結果に基づいてどうすれば着物を着てもらえるのかをゼミ生全員で話し合い、案を出し合いました。その結果、気軽に着物を着てもらえるような機会づくりを目的とする、放課後着物ツアーを実施することとなりました。



文化学部

歴史的発見！ 来迎院・旧善逝院庭園調査で歴史に触れる

京都文化学科のマレスゼミは庭園学をテーマに活動しています。2022年4月から約2年間、京都市左京区大原にある来迎院で発掘調査を行い、旧善逝院の庭園跡から池と周りの石組みなどの遺構を確認しました。調査はゼミ生を中心に行われ、1年目は測量、2年目から発掘に着手し、過去の記録がなく、150年以上地中に埋もれていた歴史的な庭園跡の発見に至りました。調査結果については、学会で発表を行った他、記者向けの説明会を開催し、新聞などで広く社会に発信されました。



理学部

物理科学科に「宇宙産業コース」と 「半導体産業コース」を新設！

物理科学科は、素粒子・原子核・宇宙領域、物性物理領域、そして複雑系領域の研究分野をカバーした学部教育を展開してきましたが、社会のニーズに応えるべく2つの新コースを新たに設置しました。民間レベルのロケット打ち上げが盛んになり、小型宇宙機器をどんどん軌道投入する今日にあって、昨年、京都産業大学では神山宇宙科学研究所を設立。これを機に、研究所メンバーの教員が中心となり、宇宙産業関連の教育プログラムを学部教育に取り入れることになりました。現代の宇宙産業を支えるさまざまな物理学の諸分野について講義・実験を通じて基礎から学びます。



外国語学部

アジア言語学科 中国語専攻の学生が スピーチ大会で外務大臣賞を受賞！

外国語学部 アジア言語学科 中国語専攻 2年次生の平林 菜々香さんが、2023年10月8日東京・虎ノ門の中国文化センターで開催された「日中平和友好条約締結45周年記念 第3回日中大学生スピーチ交流会」において、「外務大臣賞」を受賞しました。この「日中大学生スピーチ交流会」は、日中友好協会の主催、外務省および中国大使館教育処の後援によるもので、今年で3回目の開催となります。交流会では日本人、中国人が二人一組の学習パートナーとなってオンラインで交流しながら相互学習し、日本人学生は中国語で、中国人学生は日本語でスピーチ原稿を作成、全国76人の応募者から選ばれた日中の大学生16人が会場で発表しました。



情報理工学部

先端情報学研究科

「Maker Faire Kyoto 2024」に出展＆ 「Young Maker Supporter's Choice」を受賞！

2024年4月27日・28日、けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）で開催された、ものづくり展示イベント「Maker Faire Kyoto 2024」に情報理工学部の平井研究室と蚊野研究室の合同グループ、永谷研究室、ファブスペースの3グループが出展しました。ファブスペース出展作品中、荒木 稜雅さん（先端情報学研究科 博士前期課程・1年次）らで製作した「打ち上げ花火、下から見るか？ 自分で作るか？」が、ローランド ディー・ジー・株式会社が選ぶYoung Maker Supporter's Choiceを受賞しました。



Club&Circle News

2023年夏以降1年間にわたるクラブ＆サークルの主なトピックスをお伝えします。

体育会 日本拳法部 全国大学選抜選手権大会で初優勝

2024年6月23日、東京都 中央大学多摩キャンパスで「第37回全国大学選抜選手権大会」が開催され、女子(団体)で優勝を果たしました。この優勝は、他の全国大会も含めて女子では創部以来初の日本一となります。日本拳法部は2023年度、「全日本学生拳法選手権大会」では、4年連続ベスト4に輝くなど好成績を残しています。今後の活躍にも期待を込めて、応援よろしくお願いいたします。



※写真は第68回全国学生拳法選手権大会の際のものです。

体育会 馬術部 全関西学生馬術大会で優勝

2024年5月2日～4日、兵庫県三木市にて「第59回全関西学生馬術大会」が行われ、第3競技 Mクラス障害飛越競技Cで西村 悠希さん(法・3年次)、第4競技 複合馬術競技で平野 圭祐さん(経済・2年次)が優勝しました。馬術部は今後、2024年10月31日(木)～11月4日(月・祝)に、東京都世田谷区JRA馬事公苑で開催される「全日本学生馬術大会」への出場を予定しています。今後の活躍にも期待を込めて応援をよろしくお願いいたします。



よさこいサークルむすびのかみ 京都産業大学組が各地のイベントで活躍

よさこいサークルむすびのかみ 京都産業大学組が各地で賞を受賞しています。2023年8月に東京都・原宿で開催された「スーパーよさこい2023」では、よさこいの本場、高知県の大賞・金賞受賞チームをはじめ、日本トップレベルのチームが集結する中、初参加でありながら「パフォーマンス賞」を受賞しました。また、大阪府で開催された「こいや祭り」では3年連続で「優秀賞」等を受賞、静岡県で開催された「よさこい東海道沼津祭り」では「金賞」、京都さくらよさこいで「準さくよさ大賞」を受賞し、全国に「むすびのかみ」が広く知られ始めています。



体育会 サッカー部が関西学生リーグで創部初優勝！ 全日本大学サッカー選手権大会で準優勝

2023年度第101回関西学生サッカーリーグ戦にて、体育会サッカー部が1部リーグ優勝を果たしました。本学の関西学生サッカー1部リーグ優勝は、創部初です。11月12日に行われた関西学院大学との最終戦は、先制点を許しましたが、粘り強く攻め続け、見事2-1で逆転し、勝利しました。またサッカー部は、リーグ戦の結果により、2年ぶりに全日本大学サッカー選手権大会の出場権を獲得し、全日本大学サッカー選手権では決勝戦で強豪の明治大学を相手に0-2で惜しくも敗れましたが、準優勝の成績を収めました。



写真提供：体育会本部編集局

体育会 空手道部12人が 全日本空手道選手権大会に出場し、 女子組手団体戦で優勝！

2023年12月9日・10日に開催された第51回全日本空手道選手権大会に、体育会空手道部の12人が出場しました。本大会は、12月9日に東京武道館にて内閣総理大臣杯(都道府県対抗の団体戦)が行われ、12月10日に日本武道館にて天皇盃・皇后盃(個人戦)が行われました。内閣総理大臣杯では、女子組手団体戦で体育会空手道部の小堂 利奈さん(現代社会・4年次)・大西 照葉さん(現代社会・4年次)、山本 文香さん(現代社会・3年次)、武田 桜花さん(経営・3年次)の4人が所属する京都府代表が2年連続優勝を果たしました。さらに、同じく女子組手団体戦にて向井 瑠杏さん(経営・4年次)が所属する福岡県代表が準優勝、池田 真白さん(経営・2年次)の所属する北海道代表が3位入賞しました。天皇盃・皇后盃では、本学学生の入賞はありませんでしたが、本学コーチの中村 しおりさん(2015年経済学部卒)が女子組手個人戦で準優勝しました。



左から 山本さん、小堂さん、大西さん、武田さん
写真提供：公益財団法人 全日本空手道連盟

体育会 ラグビー部が 関西大学Aリーグ創部初の3連覇！ 全国大学ラグビー選手権大会ベスト4

京都産業大学体育会ラグビー部は、「2023ムロオ関西大学ラグビーAリーグ」の最終戦で天理大学に23対22で勝利し、7戦全勝でリーグ優勝を果たしました。リーグ3連覇は創部初の快挙です！試合終了後、選手たちは笑顔で、涙で、抱き合い、喜びを分かち合いました。会場となった花園ラグビー場には、多くの学生、卒業生、教職員やファンの方々が集まり「ALL京都産業大学」で選手を応援しました。関西チャンピオンとして挑んだ「第60回全国大学ラグビーフットボール選手権大会」には準決勝から登場し、12月23日にヨドコウ桜スタジアム(大阪府)で、早稲田大学に65-28で勝利しました。準決勝で明治大学に30-52で惜しくも敗れましたが、全国ベスト4の成績を収めました。また、今秋には「2024ムロオ関西大学ラグビーAリーグ」が開催されます。応援よろしくお願いいたします。



写真提供：体育会本部編集局

145以上の団体からピックアップしてご紹介！

注目のクラブ・サークル

体育会本部編集局

体育会本部編集局は、体育会のクラブ活動を記事にし発信する活動をしています。各クラブの試合や合宿を取材し、撮影した写真と、選手へのインタビューをもとに執筆した記事で、スポーツ機関紙「京産大アスレチック」を制作し、年4回発行しています。これまで北は北海道、南は鹿児島へ、2023年度は全クラブ合計で200回取材に行き、各クラブの活躍を写真に収めてきました。現在はスポーツ新聞だけでなく、大会前のポスター制作やSNSでの試合速報など、幅広く活動し体育会クラブを盛り上げています。



KSUクラブ応援募金のご紹介

京都産業大学では、クラブ活動を通して成長を遂げていく学生を応援するため、個別のクラブを指定して寄付ができる「KSUクラブ応援募金」への支援をお願いしております。クラブ活動に参加する学生たちは、活動を通じて、責任感、自主性、協調性が培われ、クラブでの経験は、卒業し社会に出てからも、評価されております。

多数のすばらしい卒業生を輩出してきましたが、課外活動を行うには、施設費、運営費、遠征費などさまざまな多くの活動費が必要となっております。お受けしたご寄付は、課外活動運営費としてご指定いただきましたクラブが施設費、運営費、遠征費などの活動費として有効に活用させていただきます。

皆さまのご支援によって京都産業大学の公認クラブが果敢に挑戦し、活躍できるように、ご協力をよろしくお願いいたします。

詳しくは
Webサイトを
ご覧ください



速報

陸上競技部男子駅伝チームが「第36回出雲全日本大学選抜駅伝競走」2024年10月14日(月・祝)、「秩父宮賜杯第56回全日本大学駅伝対校選手権大会」(伊勢駅伝)2024年11月3日(日・祝)に出場します！

在学生向けWEBマガジン
「サギタリウス」

キャンパスライフに
プラスになる情報を学生目線で
お届けするWEBマガジン

法学部・政治学専門家による
News解説

法学部の教員が
タイムリーな話題を学術的に解説

KYOTO産大テレビ(仮)

動画を中心とした
新しい学内情報を発信している
YouTubeチャンネル

国際関係教員による
News解説

国際関係部の教員が
タイムリーな話題を学術的に解説

ハテナの探求

教員などが分かり易く
時事問題などを解説する
ニュースチャンネル

広告ギャラリー

電車の車内広告やTVVer、
Instagramなどで掲載中！

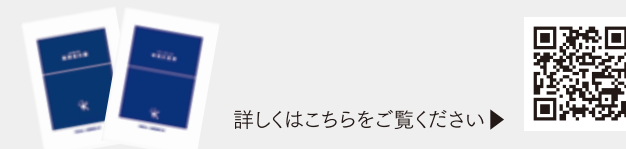
2023年度事業報告・決算、2024年度事業計画・予算について

2023年度は、中長期計画『神山STYLE2030』に基づき、学生支援や研究推進、社会連携、教育環境整備を継続して行いました。教育面では、本学の学生が修得すべき「8つの資質・能力」を軸に、学修成果の測定と可視化、データを基にする教学マネジメントに取り組みました。研究面では、神山天文台を「神山宇宙科学研究所」として改組し、宇宙ビジネスを視野に入れた研究所として、スタートしました。また、キャンパス整備面では、「第3体育館」および新しい教育寮「本山寮」の竣工、4号館の大規模リニューアル改修工事を行いました。

2024年度は、『全領域でDX(デジタル・トランスフォーメーション)を推進し、スマートキャンパスを実現する。』を重点施策に掲げ、事業計画を策定しました。特に2024年度は、全学部生を対象に展開している「数

理・データサイエンス・AI教育プログラム」の充実を進めるとともに、昨年度からスタートした「アントレプレナー育成プログラム」の支援体制の深化とネットワークの強化を目指します。併せて、「本山寮」の運用および「学生の安全・安心でかつ快適な環境づくり」のためのキャンパス整備に注力します。

2023年度事業報告・決算、2024年度事業計画・予算の詳細は、本学Webサイトに公開しています。ぜひご覧下さい。



詳しくはこちらをご覧ください▶



募金事業(京都産業大学教育振興資金)募集のご案内

本学では、教育・研究の充実と施設・設備の整備のための募金を行っています。皆さまからいただいた寄付金は、本学の教育内容の充実、奨学金制度の充実、教育研究施設・設備及び環境の整備、課外活動の活性化及びその施設の整備、図書の実、国際交流の促進などに活用させていただきます。

また、使途を指定した寄付として、「KSUクラブ応援募金」「起業家学生支援」「現代社会学部次世代型リーダー育成支援」「古本募金」があります。

募集内容の詳細は本学Webサイトをご覧ください。

寄付のお申し込みは任意ですが、募金の趣意をお汲み取りいただき、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

●お問い合わせ 経理部 TEL 075-705-1415

詳しくはこちらをご覧ください▶



数字でわかる!京都産業大学

進路・就職支援

京都産業大学は「就職に強い大学」として高い就職力を誇っています。その背景には、企業や行政機関と取り組むキャリア教育やインターンシップなどの充実したカリキュラム、大学がワンチームとなって学生の就職活動を応援する手厚いサポート体制があります。

学生一人あたり求人社数
(2024年3月卒業生実績)

5.89社



就職率 (2023年度実績)

98.1%

就職者数
2,885人
就職希望者数
2,942人



進路・就職支援に
携わるスタッフ数

50人



就職実績
(2023年度実績)
※公務員含む

全国 2,000社以上



就職協定の締結
(2024年5月現在)

23府県



Uターン就職率
(2023年度実績)

27.9%



学生の卒業時
進路把握率

100%



主な就職先は
各業種の割合など、
就職状況については、
本学Webサイトに
掲載しています。

大学に帰省先として登録されている住所を出身地とし、就職先本社都道府県が一致する学生をUターン就職者としてカウントしています。

卒業予定者全員とコンタクトを取り、進路・就職状況の把握に努めています。未内定の学生に対して手厚くサポートしています。

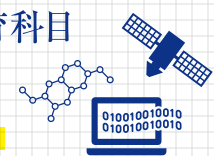
卒業生の声

卒業生へのアンケート調査から、在学中に力を入れたことや、学生生活を通じて満足度が高い項目をご紹介します。

※2022年度卒業時調査・2023年度卒業生調査より抜粋

在学中に力を入れていたことは？

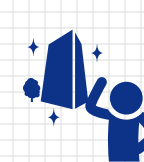
1位 専門教育科目
55%



2位 ゼミ・演習
48%



3位 就職活動
34%



●学生生活で力を入れたことについて
11個中3個まで選択したときの選択率トップ3

京都産業大学の学生生活の中で満足していることは？

よい友人ができた
87%



●「4.とても当てはまる」と「3.まあ当てはまる」の割合の合計

よい教員に巡り会えた
83%

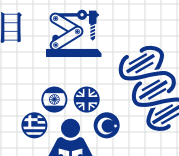


学生生活の満足度

94%



専門教育科目
93%



ゼミ・演習
89%



卒業後の進路

92%



●「4.とても満足している」と「3.やや満足している」の割合の合計

KSU Letter 2024

アンケートにご協力ください

京都産業大学では、保護者の皆さまにより良い大学情報をお届けするためのアンケートを実施しております。ぜひとも、皆さまの貴重なお見聞をお聞かせください。なお、アンケートにご回答いただいた、ご希望者の中から抽選で1,000円分のQUOカードを15人の方に、もしくは出雲大社表参道 縁結び箸(鳥根県産材 高級 桜の箸)を5人の方にプレゼントいたします。また、アンケートにご回答いただいた方でご希望される方には「KSU Letter +」(本誌P02参照)の更新情報をメールにてお知らせいたします。



QUOカード1,000円分



出雲大社表参道 縁結び箸(鳥根県産材 高級 桜の箸)

アンケートの回答は、
こちらからお願いいたします。



京都産業大学教育懇談会2024の開催について

今年度の教育懇談会は本学および4つの地方会場で対面により実施いたします。また、オンラインによる学修相談会も開催いたします。一部のプログラムを除き完全予約制(先着順)となります。予約方法などの詳細は本学Webサイトおよび8月上旬発送のパンフレットをご覧ください。

● お問い合わせ 教学センター
TEL 075-705-1425

詳しくはこちらをご覧ください▶



●実施方法・会場・日時

実施方法	会場・日時	
対 面	本学会場	10/26(土) 13:00~17:00
	地方会場	10/5(土) 愛知 13:00~16:00
		10/6(日) 石川 13:00~16:00
		10/12(土) 岡山 10:00~16:00
		10/13(日) 香川 13:00~16:00
オンライン相談		10/27(日) 10:00~16:00

ご相談窓口

お困りごとやご相談があれば、お電話でお気軽にお問い合わせください。

■成績(単位取得)・学生生活について

経済学部事務室 TEL 075-705-1452
経営学部事務室 TEL 075-705-1454
法学部事務室 TEL 075-705-1458
現代社会学部事務室 TEL 075-705-1724
国際関係学部事務室 TEL 075-705-3231
外国語学部事務室 TEL 075-705-1461
文化学部事務室 TEL 075-705-1941
理学部事務室 TEL 075-705-1463
情報理工学部/コンピュータ理工学部事務室 TEL 075-705-1989
生命科学部/総合生命科学部事務室 TEL 075-705-1466

■奨学金・保険制度について

学生支援センター TEL 075-705-1433

■学費(延納・分割を含む)・住所変更・証明書の発行について

教学センター TEL 075-705-1425

■進路・就職について

進路・就職支援センター TEL 075-705-1441

各窓口の受付時間

月~金曜日 9:00~16:30 (13:00~14:00を除く)
土曜日 9:00~12:00
※進路・就職支援センターのみ
月~金曜日 9:00~17:45 (水曜日のみ16:30まで)
(13:00~14:00を除く)
土曜日 9:00~11:45



本学Webサイト上のヘルプチャットもぜひご活用ください!